

2020年12月25日

国際原子力機関（IAEA）との共同事業の一環として 実施した海洋試料採取等の概要（写真を含む）

我が国では、海域モニタリングデータの信頼性、透明性の向上のため、国際原子力機関（IAEA）環境研究所（EL）との協力により、2014年から東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所近傍の海洋試料の採取、分析を実施しています。

本年は、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、IAEAから付託された国内の独立した環境放射能の専門家がIAEAの専門家に代わって参加し、2020年11月4日から11月20日にかけて海水、海底土、海産物の試料採取及び前処理の実施状況を確認しました。

この後、従来と同様にIAEA及び日本の各参加分析機関が分析を行い、IAEAが測定結果の信頼性評価を行います。

この事業は、福島第一原子力発電所の廃炉について、2013年にIAEAがとりまとめた報告書*に記載された海域モニタリングに関する助言のフォローアップとして開始されたプロジェクトの一環です。

添付：海水及び海底土の採取等の概要（写真を含む）

*IAEA INTERNATIONAL PEER REVIEW MISSION ON MID-AND-LONG-TERM ROADMAP TOWARDS THE DECOMMISSIONING OF TEPCO'S FUKUSHIMA DAIICHI NUCLEAR POWER STATION UNITS 1-4 (Second Mission)
(https://www.iaea.org/sites/default/files/IAEAfinal_report120214.pdf)

以上

≪担当≫

【海水・海底土試料の採取等に関すること】

原子力規制庁 放射線防護グループ 監視情報課

担当：菊池、二宮、武藤

電話：03-3581-3352(代表)

03-5114-2125(直通)

【水産物試料の採取等に関すること】

水産庁 増殖推進部 研究指導課

担当：羽鳥、荻野

電話：03-3502-8111(代表)

(内線6782)

03-6744-2030(直通)

【IAEAとの協力に関すること】

外務省 軍縮不拡散・科学部 国際原子力協力室

担当：播本

電話：03-5501-8000(代表)

(内線2523)

【添付】【attachment】
(in both Japanese and English)



分析機関間相互比較の試料採取参加メンバー：原子力規制庁職員及びIAEAにより付託された国内専門家ほか（写真左：11月4日出港前、写真右：11月5日出港前）

Participants in the sample collection for inter-laboratory comparisons (ILC) : staff of the Secretariat of Nuclear Regulation Authority (NRA) and a domestic expert commissioned by the IAEA, etc.

(Left picture: Before departure on November 4, Right picture: Before departure on November 5)



東京電力福島第一原子力発電所沖で表層海水試料を採取しているところ（海水を大型プラスチック容器に採取し、その容器付属の4つのバルブから同時に各プラスチック容器に分取した。）

Collecting surface seawater off the coast of TEPCO's Fukushima Daiichi NPS (A large plastic container with four valves was at first filled with seawater and then sub-samples were filled to plastic bottles from each valve at one time.)

陸上げた海水試料を確認後、各分析機関に向けて移送するための準備をしている様子

Confirming the landed seawater samples and preparing to transport them to each analytical laboratory.

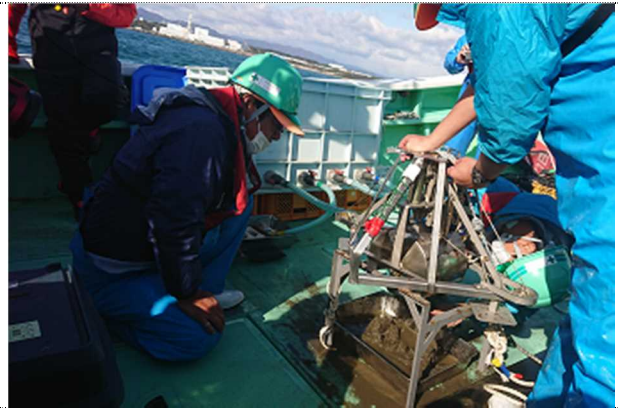
これらの海水試料は、分析機関間相互比較を行うため、日本及びIAEAの各分析機関に供されます。

The seawater samples will be provided to analytical laboratories in Japan and IAEA for ILC.



東京電力福島第一原子力発電所沖で海底土試料を採取しているところ

Collecting sediment samples off the coast of TEPCO's Fukushima Daiichi NPS.



採泥器から海底土試料を取り出している様子

Taking out a sediment sample from a grab sampler.



海底土試料について、乾燥器による乾燥、ヘラによる粉碎、2mm及び0.25mmのふるい分けを行った後、二分器による試料分割を行っている様子

Sediment sample after oven-dried, crushed by a spatula, and sieved through a 2mm and 0.25mm screen was divided by a splitter.



分析機関間相互比較のための海底土試料前処理への参加メンバー：原子力規制庁職員及びIAEAにより付託された国内専門家ほか

Participants in the sediment sample pretreatment for ILC : staff of the Secretariat of NRA and a domestic expert commissioned by the IAEA, etc.

これらの日本で前処理された海底土試料は、IAEA環境研究所による均質性試験を経て、日本及びIAEAの各分析機関へ、分析機関間相互比較のために供されます。

After the pretreatment in Japan and the homogeneity test by IAEA Environment Laboratories, the sediment samples will be provided to analytical laboratories in Japan and IAEA for ILC.